

ツキノワグマに遭遇した時の行動マニュアル

令和8年3月30日策定
小浜市 経済産業部 農林水産課

冬眠明けや冬眠前には、ツキノワグマ（以下「クマ」という。）と遭遇することがあります。

このマニュアルは、クマとの遭遇時に、落ち着いて適切な行動をすることにより、人的被害を最小限に抑えるための基本的な行動をまとめたものです。

◆基本原則

- ・慌てず、走らない。
- ・クマに背中を見せず、ゆっくりと後退する。
- ・視線を合わせない。

◆遭遇時（状況別）の対応

○遠くにクマがいることに気が付いた場合

- ・静かに立ち止まり、クマとの距離を確認する。
- ・クマが風下にいる場合は、匂いで気付かれる可能性があるため静かに後退する。
- ・大声を出したり、石を投げたりして刺激を与えない。

○近距離でクマに気が付いた場合

- ・ゆっくりと後退し、距離をとる。
- ・走って逃げない。（追われる危険がある）

○クマが近づいてくる場合

- ・背中を見せずに、ゆっくり後退する。
- ・クマ撃退スプレーを持っている場合は、構えておく。（噴射距離は5～8m程度）

○親子連れのクマと遭遇した場合

- ・母グマが攻撃行動をとることが多いため注意が必要です。速やかにその場から立ち去って下さい。

○クマが襲ってきた場合（最終手段）

- ・逃げられないと判断した場合は、うつ伏せになり両腕で頭や首の後ろを抱えて守る。
- ・リュックサックがある場合は、盾にして身を守る。
- ・クマが去った後もしばらく動かず、完全に安全を確認してから行動する。

◆クマとの遭遇を防ぐための予防策

- ・鈴をつけて行動する。
- ・食べ物やごみを放置しない。
- ・夕方から早朝の時間帯の外出は、特に注意する。
- ・クマの糞や足跡を見つけたら、直ぐにその場から立ち去る。

◆緊急時の連絡

- ・クマの目撃やクマと遭遇した場合は、安全を確保したうえで、小浜市役所 農林水産課（0770-53-1111）、または、小浜警察署（0770-56-0110）まで通報してください。

◆まとめ

- ・クマに遭遇した時は、思わず走って逃げてしまいがちですが、「落ち着く」、「クマを刺激しない」、「ゆっくり後退する」ことが最も重要です。

※日頃から、備えと心構えを持って行動するようにしましょう。